

あいちの ふくし



第39回 ふれあいフォトコンクール プリント部門 NHK厚生文化事業団理事長賞
「秋晴の日」 小崎 敬司さん 撮影

目次

2・3 特集 生活福祉資金貸付制度についてご紹介します。

4 各地の社協をたずねて

ボランティア活動体験 ～子どもから大人まで、ボランティアのきっかけに～

5 施設紹介

社会福祉法人 名古屋文化福祉会 名古屋文化キンダーホルト

6 福祉の職場魅力発見施設見学 ～地域を支える福祉の仕事、その魅力を知る～

7 あいちシルバースポーツ大会2026

マラソン交流大会・ウォークラリー交流大会の参加者募集

8 令和8年度 愛知県障害者スポーツ大会を開催しました!

9 愛知県共同募金会だより

10 令和8年度 事業計画・予算(概要)

11 令和7年度 事業報告・決算(概要)

特集

生活福祉資金貸付制度
についてご紹介します。

生活支援貸付・債権管理室



「生活福祉資金貸付制度」は低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とする貸付制度です。

本制度は、愛知県社会福祉協議会が実施主体、市区町村社会福祉協議会が相談窓口となり、民生委員及び自立相談支援機関等の関係機関の協力のもと運営されています。

資金の種類は、「総合支援資金」「福祉資金」「教育支援資金」「不動産担保型生活資金」の4種類です。

1 総合支援資金

「総合支援資金」は、失業等により日常生活全般に困難を抱え、生活の立て直しのために継続的な相談支援を必要とする低所得世帯を対象としています。生活再建までの間の生活費を支援する「生活支援費」、住宅の賃貸契約に必要な費用を支援する「住宅入居費」、生活再建や就職・転職のための技能習得等に必要の費用を支援する「一時生活再建費」があります。

2 福祉資金

「福祉資金」のうちの「福祉費」は、低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯を対象として、生計の維持、技能習得、療養・介護、住宅の増改築や補修、福祉用具の購入など、日常生活を営むうえで必要な資金を貸し付けるものです。また、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合には、「緊急小口資金」を利用することができます。

3 教育支援資金

「教育支援資金」は、低所得世帯の子どもが高等学校、大学、高等専門学校等へ進学し、修学を継続するために必要な経費を貸し付けるものです。授業料や通学費などを対象とする「教育支援費」と、入学時に必要な費用を対象とする「就学支度費」があり、教育の機会均等と将来の自立促進を目的としています。

4 不動産担保型生活資金

「不動産担保型生活資金」は、一定の居住用不動産(マンション・集合住宅を除く)を所有する高齢者世帯を対象に、その不動産を担保として生活資金を貸し付ける制度です。また、生活保護を必要とする高齢者世帯を対象とした「要保護世帯向け」も設けられています。住み慣れた自宅で生活を続けながら資金を活用できることが特徴です。

近年は、雇用環境の変化や物価高騰などの影響により、生活に不安や困難を抱える方が増えています。生活福祉資金貸付制度は、そのような方々の生活再建を支援し、地域で安心して暮らし続けるための重要なセーフティネットとしての役割を担っています。

制度の利用には一定の要件があります。また、審査の結果により貸付できない場合もあります。貸付内容や対象条件などの詳細については、お住まいの地域の社会福祉協議会へお問い合わせください。



生活福祉資金一覧



特集

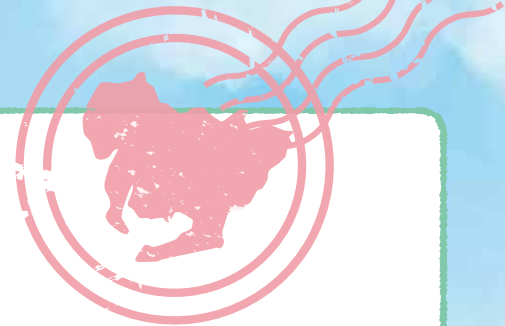
資金の種類		貸付条件				
		貸付限度額	据置期間	償還期限	貸付利子	保証人
総合支援資金	生活支援費	(二人以上)月20万円以内 (単身) 月15万円以内 ●貸付期間: 原則3月(最長12月)	最終貸付月から6月以内			
	●生活再建までの間に必要な生活費用					
	住宅入居費	40万円以内		据置期間経過 後10年以内	保証人あり 無利子 保証人なし 年1.5%	原則必要 ただし、保証人 なしでも貸付 可
	●敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用					
福祉資金	一時生活再建費	60万円以内	貸付けの月(生活支援費とあわせて貸し付けている場合は、生活支援費の最終貸付日)から6月以内			
	●生活を再建するために一時的に必要なかつ日常生活費で賄うことが困難である費用 就職・転職を前提とした技能習得に要する経費 滞納している公共料金等の立て替え費用 債務整理をするために必要な経費 等					
	福祉費	580万円以内 ※資金の用途に応じて上限目安額を設定	貸付けの月(分割による交付の場合には最終貸付日)から6月以内	据置期間経過 後20年以内	保証人あり 無利子 保証人なし 年1.5%	原則必要 ただし、保証人 なしでも貸付 可
	●生業を営むために必要な経費 ●技能習得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費 ●住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費 ●福祉用具等の購入に必要な経費 ●障害者用の自動車の購入に必要な経費 ●中国残留邦人等に係る国民年金保険料の追納に必要な経費 ●負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその療養期間中の生計を維持するために必要な経費 ●介護サービス、障害者サービス等を受けるのに必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費 ●災害を受けたことにより臨時に必要なとなる経費 ●冠婚葬祭に必要な経費 ●住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費 ●就職、技能習得等の支度に必要な経費 ●その他日常生活上一時的に必要な経費					
教育支援資金	緊急小口資金	10万円以内	貸付けの月から2月以内	据置期間経過 後12月以内	無利子	不要
	●緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける少額の費用					
	教育支援費	<高校>月3.5万円以内 <高専>月6万円以内 <短大>月6万円以内 <大学>月6.5万円以内 ※特に必要と認める場合は、上記各上限額の1.5倍まで貸付可能	卒業後6月以内	据置期間経過 後20年以内	無利子	不要 ※世帯内で連 帯借受人が 必要
	●低所得世帯に属する者が高等学校、大学又は高等専門学校に修学するために必要な経費					
不動産担保型生活資金	就学支度費	50万円以内				
	●低所得世帯に属する者が高等学校、大学又は高等専門学校への入学に際し必要な経費					
	不動産担保型	●土地の評価額の70%程度 ●月30万円以内 ●貸付期間: 借受人の死亡時までの期間又は貸付元金金が貸付限度額に達するまでの期間	契約終了後3月以内	据置期間 終了時	年3%、又は長期プライム レートのいづれか低い利率	要 ※推定相続人 の中から選 任
	●低所得の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金					
要保護世帯向け	要保護世帯向け	●土地及び建物の評価額の70%程度(集合住宅の場合は50%) ●生活扶助額の1.5倍以内 ●貸付期間: 借受人の死亡時までの期間又は貸付元金金が貸付限度額に達するまでの期間				不要
	●要保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金					

厚生労働省HP「生活福祉資金貸付条件等一覧」(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/seikatsu-fukushi-shikin1/kashitsukejoken.html)

※貸付の決定に当たっては、これらの貸付条件に加え、償還可能性の有無が考慮されることとなります。

※詳細はお住まいの地域の社会福祉協議会にお問い合わせください。

ボランティア活動体験 ～子どもから大人まで、 ボランティアのきっかけに～



大治町社会福祉協議会

大治町社会福祉協議会では、ボランティアセンターに登録しているボランティア団体や町内の高齢者施設にお願いして、夏休み期間を中心にボランティア活動体験を行っています。子どもから大人までだれもが気軽にボランティア活動に参加できるきっかけづくりが目的です。

この活動を行うにあたって、まずはボランティア団体長や施設長にあてて協力いただけるか確認を行いました。ボランティアセンターからの声掛けに対して名乗りを上げていただいた団体や施設と調整を行い、参加できる人数や日程を決め、社協の広報やホームページ等で周知を図りました。

昨年度行った体験は、町内にあるお寺の庭の草刈りやデイサービスセンターの介護業務のお手伝い、要約筆記体験、おもちゃ図書館の運営のお手伝いなど多岐にわたりました。防災ボランティアのグループでは、防災グッズづくりの体験を行っていただきました。



デイサービスでの介護の様子

また、ボランティア活動体験とは別に子ども手話教室も行いました。こちらは、毎年行っている手話奉仕員養成講座でお世話になっている愛知県聴覚障害者協会にお願いし、二日間にわたって手話を教えていただきました。こちらにも多くの小・中学生に参加いただきました。

今年度は活動体験と手話教室に加えて盲導犬の体験教室も行う予定にしています。日頃盲導犬を

目にしたり接したりすることが無いためか、多くの方にお申し込みをいただいています。



子ども手話教室の様子

さて、ボランティア活動体験を福祉教育と捉えようとすると、大治町社会福祉協議会では、福祉教育の一環として町内の小学校に出向いて共同募金についての出前授業を行っています。昨年度は1校のみでしたが、今年度は全小学校(3校)に行く予定です。

この出前授業は、小学校の先生と担当者が福祉教育の話をした折、共同募金運動を実施する理由を知りたい、そして、地域の困っている方の役に立てるようになりたい、とおっしゃったのを受けて実現しました。この授業を終えてから自主的にポスターを書いたり募金箱を作ってくれたりした児童もいました。

ボランティア活動や福祉教育を通じて、福祉について、地域について興味を持っていただけのように、これらの事業を続けていきたいと思っています。



神社清掃作業の様子

社会福祉法人 名古屋文化福祉会

名古屋文化キンダーホルト

施設長 岩田 正人



名古屋文化キンダーホルト



ログ・カメリアの丘

社会福祉法人名古屋文化福祉会名古屋文化キンダーホルトは、1985(昭和60)年に創設された児童養護施設です。これまでに延べ600名を超える子どもたちが入所し、虐待や家庭環境など、子ども自身に責任のない理由によって家庭で暮らすことが困難になった2歳からおおむね18歳までの子どもたちを受け入れてきました。

開設当時は、制度施策が現在のように整備されていなかったため、就学前の幼児に対する幼稚園通園費用の補助も認められていませんでした。そのような状況でも、小学校入学時にハンディキャップが生じないよう、また幼児期の教育や地域との関わりの必要性を踏まえ、先駆的に私立幼稚園へ通園するように取り組んできました。

また、小学校高学年においては思春期の真っ只中にあり、急速に外の世界を広げ、内の世界を充実させていく時期です。そのため、大部屋の騒がしさから離れ、一人で自分の気持ちや考えを整理する環境の必要性から、個室の提供ができるよう取り組みました。

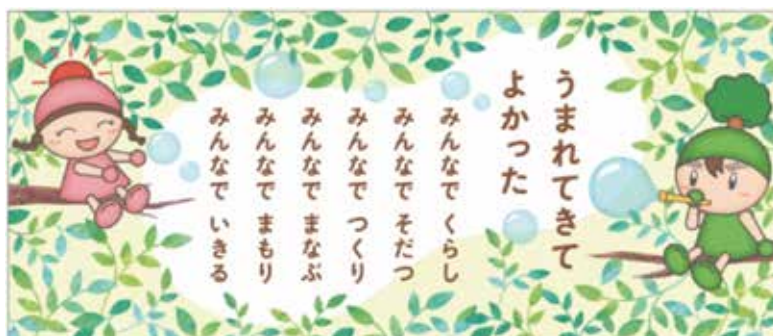
さらに、大学等への進学を希望する子どもたちのために基金を創設するなど、常に子どもを中心に置き、前例に倣えでなく、「施設らしくない施設」を目指して事業を展開してきました。

その後、制度事業化された2005年には、地域小規模児童養護施設「フォワイエ」を開設し、2017年には2か所目の地域小規模児童養護施設「ログ・カメリアの丘」を開設し、ケアの個別化や子どものニーズにふさわしい環境を追求してきました。

このように開設以来、いまでも息づいている子どもの権利や人権を守り、施設の基本理念である「うまれてきてよかった」を掲げ、子どもも大人も共に育ち合えることを大切にして、事業を展開していることが当施設の特徴といえます。

今後も名古屋文化キンダーホルトは、子どもたちが「うまれてきてよかった」、そして「ホルトにきてよかった」と心から思える場所を目指し、これからも地域の皆様とともに、子どもの自立を支える養護を続けていきたいと思っています。

基本理念



福祉の職場魅力発見施設見学 ～地域を支える福祉の仕事、その魅力を知る～

令和7年10月9日、愛知県立豊田東高等学校の生徒を対象に、「福祉の職場魅力発見事業」を実施しました。

株式会社 SMIRING
「SOUP TOWN」を訪問

本事業は、県内の高校生や教職員、資格取得見込者等に対し、社会福祉施設等の見学会を実施することにより福祉・介護分野における仕事の魅力を伝えることで、将来の職業選択の一つとして福祉分野への関心を高めてもらうことを目的としています。

当日は、豊田市内にある株式会社SMIRING「SOUP TOWN」を訪問し、施設見学と職場説明を行いました。担当職員から施設のコンセプト、概要、建物設計の工夫や利用者支援に対する考え方などについて説明を受けたほか、利用者と職員が自然に交流する様子や、地域住民とのつながりを大切にしている運営について見学をしました。

施設内には、地域住民が気軽に立ち寄ることのできるスペースや、多世代が交流できる空間が設けられており、生徒たちはこの施設が単なる介護の場ではなく、「地域とともにある生活の場」としての役割を担っていることを学びました。また、見学を通して、利用者一人ひとりに寄り添った支援や、安心して過ごせる環境づくりの大切さについて理解を深める機会となりました。

質疑応答では、「仕事のやりがいはいか」[利用者と接する際に心掛けていることは何か]「福祉の仕事に必要な資格や経験はあるのか」など、生



施設見学の様子

徒から積極的な質問が寄せられ、現場職員が自身の経験を交えながら丁寧に回答してくださいました。

参加した生徒からは、「今まで福祉や介護の仕事は『やれることが限られている』イメージだったが、『できないではなく、できることを考える』という言葉聞き、福祉に対するイメージが変わった。」などの声もあり、福祉の仕事に対する見方や印象が大きく変化した様子がうかがえました。

今回の見学を通して、福祉分野を生徒たちがより身近に感じる機会となり、将来の進路や働き方を考えるきっかけになったことと思います。

今後も本事業を通じて、若い世代へ福祉の魅力を発信し、福祉人材の確保・育成につながる取り組みを進めていきます。



地域住民も利用できるレストラン



担当者の説明を聞く様子

あいちシルバースポーツ大会2026 マラソン交流大会・ウォークラリー交流大会の 参加者募集



令和7年度の大会の様子

毎年「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」の選手選考を行っていましたが、来年度のねんりんピックの通常開催が見送りとなったため「あいちシルバースポーツ大会2026」としてマラソン交流大会・ウォークラリー交流大会を実施いたします。次回のねんりんピックは令和10年度(2028年度)に「ねんりんピックChōju 東京2028」として開催が予定されており、本大会は、その機運醸成を図ることを目的に参加対象を拡大しています。

日時 令和8年10月3日(土) 午前10時～正午

場所 あいち健康の森公園大芝生広場
(大府市・知多郡東浦町)

●知多バスでJR大府駅西口乗車約12分、
あいち健康プラザ下車

参加費 無料

少雨決行 ただし、開催日の前日午後4時の予報(※)で、開催当日の時間帯において1時間当たりの雨量が1ミリ以上の場合は中止します。また、開催態度が決定次第、愛知県社会福祉協議会のブログにも掲載します。<https://ameblo.jp/aichi-fukushi/>
(※)日本気象協会による「大府」のアメダス値
<https://tenki.jp/amedas/5/26/51216.html>

マラソン交流大会

☑いのちの池3周コース(約3.5km)

☑いのちの池5周コース(約5.8km)

※当日、コースの変更はできません。

募集数 80人

参加対象 愛知県在住(名古屋市以外)で、令和11年4月1日時点で60歳以上である者

ウォークラリー交流大会

募集数 20チーム(1チーム5人)

参加対象 チーム全員が愛知県在住(名古屋市以外)で、令和11年4月1日時点で60歳以上である者

参加者全員に素敵な参加賞があります！

マラソンとウォークラリーの両方に参加することはできません

応募方法

募集案内ちらしを、県内各市町村社会福祉協議会、各市町村高齢福祉課窓口へ配布しています。または当センターホームページで参加申込書をダウンロードして、必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込みください。
<http://aichoju.ec-net.jp/>

応募締切

令和8年8月31日(月) 当日消印有効

※申込多数の場合は、先着順とします。申込者に9月中旬に案内を通知します

令和8年度

愛知県障害者スポーツ大会を開催しました！

令和8年度の愛知県障害者スポーツ大会が、4月4日(土)のソフトボールから始まり、県内の各地で行われ、ボウリング、水泳・卓球、サウンドテーブルテニス、陸上競技、フライングディスクの各競技で熱戦が繰り広げられました。

この大会は、障害者スポーツの一層の発展を図るとともに、社会の障害者に対する理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進を目的として、毎年開催しています。素晴らしい好天に恵まれ、各会場では終始スムーズな運営が行われ、すべてのスケジュールを大盛況のうちに終えることができました。

陸上競技、フライングディスクの大会は、初めて美浜町の陸上競技場で開催いたしました。昨年から引き続き「ふれあい広場」では、スポーツの体験コーナーやキッチンカーを設置したため、選手の方も、来場された一般の方も楽しめる大会になりました。

今大会は、県内各地から総勢700人を超える選

手が参加する大規模な開催となりました。真剣な眼差しで競技に挑み、自らの限界を突破しようとする選手の姿は、会場に詰めかけた多くの人々に深い感動を与えました。周囲の応援を受けながら、誰もが主役として輝いた素晴らしいものとなりました。

また、一部競技においては、第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」の個人競技出場選手選考会も同時に開催し、全国の舞台での活躍を目指す選手が、大会の出場を目指し、白熱したプレーを繰り広げました。

大会開会式にご臨席いただきましたご来賓の皆様、そして大会開催を支えてくださった愛知県障害者スポーツ指導者協議会、各市町村社会福祉協議会、日本パラスポーツ協会指導員資格認定校、ボーイスカウト、各企業の多くのボランティアの皆様、温かいご声援とそれに応えた選手に心から感謝いたします。来年度も皆様のご参加をお待ちしております。



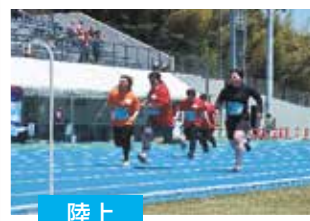
ソフトボール



水泳



卓球



陸上



ボウリング



卓球



サウンドテーブルテニス



陸上



フライングディスク



ふれあい広場(キッチンカー)

令和8年度愛知県障害者スポーツ大会 開催競技一覧

競 技	開催日	場 所
ソフトボール	4月4日(土)	愛知県立豊田高等特別支援学校
ボウリング※	4月18日(土)	名古屋グランドボウル
水泳・卓球※	5月9日(土)	アルコ清洲
サウンドテーブルテニス※	5月17日(日)	岡崎市こども発達センター
陸上競技・ フライングディスク	5月30日(土) 5月31日(日)	美浜町運動公園陸上競技場

※第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」個人競技出場選手選考会と同時開催



みなさまのご協力が地域の福祉を支えます

令和7年度共同募金実績額

731,572,314円

一般募金 607,173,642円 歳末募金 124,398,672円

昨年度の共同募金運動につきましては、県民の皆様方のあたたかいご理解のもと、多額のご協力をいただき誠にありがとうございました。お寄せいただいた寄付金に、繰越金93,536,979円と令和3年度災害等準備金取崩金30,000,000円を加え、総額855,109,293円を次のように配分いたしました。

寄付金はこのように活かされています

令和7年度 あいちの赤い羽根募金の活用状況

大規模災害に対応するために

21,000,000円(2%)

- 災害ボランティア活動支援
- 福祉施設の復興支援 など

共同募金運動推進のために

130,649,360円(15%)

- 募金活動の資材購入 など

障害のある方のために

118,233,768円(14%)

- 障害者スポーツ交流大会の開催
- 福祉車両の購入及び貸出事業 など

高齢者のために

118,094,123円(14%)

- 一人暮らし高齢者等への食事サービスの提供
- 車いすの貸出事業 など



地域の課題を抱える人のために

322,069,662円(38%)

- ボランティアの育成・研修会の開催
- 様々な福祉活動・相談事業
- 生活困窮世帯への食品支援事業 など



子どもたちのために

145,062,380円(17%)

- ひとり親世帯の子どもたちへ入学祝品贈呈
- 施設遊具の整備
- 子ども食堂への支援・学習支援 など

配分総額
855,109,293円

ホームページリニューアルしました

<https://akaihane-aichi.jp>

OKAYA チャリティーコンサート2026 ～感謝の夕べ～

岡谷鋼機株式会社では、社会貢献活動の一環として、令和8年7月16日(木)に、「OKAYA チャリティーコンサート 2026」を愛知県芸術劇場コンサートホールにおいて開催されました。

コンサートチケット売上金と、同社からのマッチングギフト、当日皆様からお預りしました寄付金を合わせ、374万円余を愛知県共同募金会へご寄付いただきました。

お寄せいただいた寄付金は、地域の社会福祉向上のために役立たせていただきます。岡谷鋼機株式会社様をはじめ、ご来場の皆様、誠にありがとうございました。

寄付額 3,745,755円

(内訳) チケット売上金および同社からのマッチングギフト 3,600,000円

当日の会場内の募金額 145,755円

「マッチングギフト」って？

企業などが社会貢献を目的として寄付を募る際、寄せられた金額に対して企業側が一定比率の額を上乗せして寄付することです。

チケット代
1,000円

+

岡谷鋼機様
からの寄付
1,000円

=

共同募金
への寄付
2,000円



◆「愛知県共同募金会 川地常務理事」(右)から「OKAYA CHARITY CONCERT 2026 田中プロジェクトリーダー」(左)へ中央共同募金会長感謝楯の贈呈

令和8年度 事業計画・予算(概要)

令和8年度 事業計画(概要)

経済格差や度重なる物価高騰に伴う貧困問題の深刻化をはじめ、家族や地域社会の絆の希薄化など、社会・経済情勢の変化に伴い福祉を取り巻く環境は大きく変容している。加えて、8050問題やヤングケアラーといった社会的孤立の深刻化など、福祉ニーズはかつてないほど複雑・複合化している。

このため、共生・共創のまちづくりの実現に向けた地域福祉推進のための基盤強化、生活困窮者の自立支援、福祉サービスを十分に提供できる福祉人材の確保・育成・定着、福祉サービスの質の確保や福祉分野の各種の制度見直しへの対応は喫緊の課題である。

また、「超少子高齢・人口減少社会」「人生100年時代」といわれ、誰もが生涯を通して、「安心・安全・心豊かに暮らせる社会(持続可能で多様性と包摂性のある社会・地域共生社会)」が実感できるよう、20年・30年先を見据え、これからの福祉のあり方を考え行動していく必要がある。

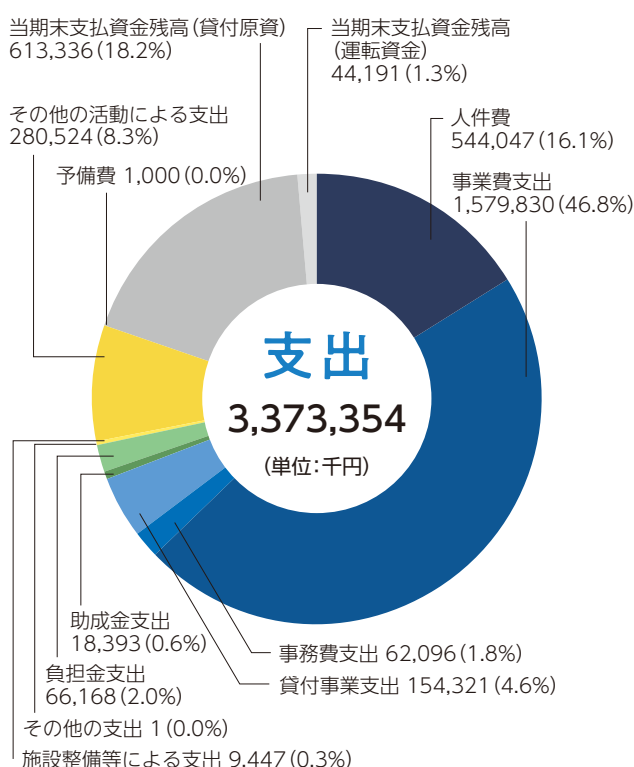
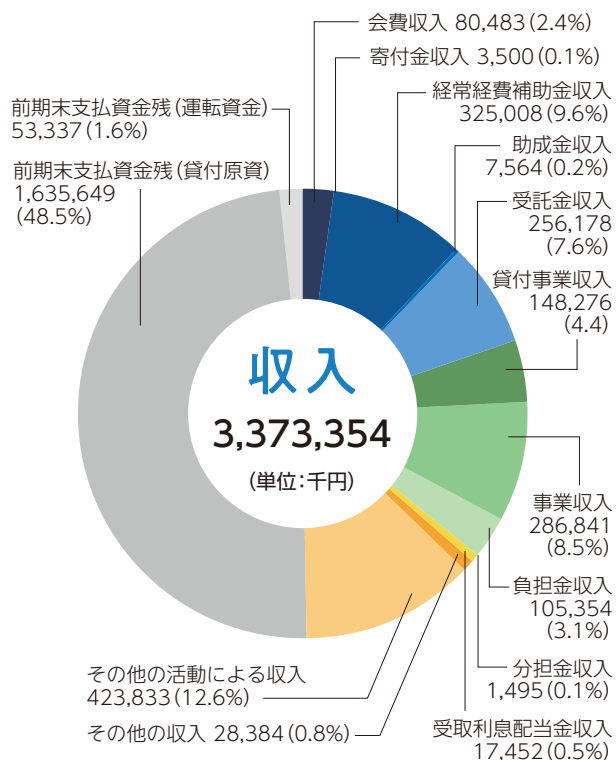
さらに、本県においても近い将来発生が危惧されている南海トラフ地震等を含む様々な災害に備

えるため、平時から災害福祉支援体制を整備していく必要がある。

本会としては、これらの課題に迅速かつ的確に対応するため、地域福祉を推進する中核的な組織として一層の体制強化を図り、市区町村社協・社会福祉施設をはじめ、民生委員・児童委員、福祉関係機関・団体、行政、ボランティア・市民活動団体や企業、マスコミなど、多様な関係団体の方々とさらに連携を深めるとともに、社会福祉関係者が一堂に会する社会福祉大会を開催し、当面する福祉の諸問題を協議・決議することにより、社会福祉関係者が一体となって福祉力・地域力の向上を図っていく。

併せて、本年度最終年度を迎える「県社協第5次中期計画2022－2026」に掲げる6つの「新たな風」を基本方針として各般の施策を実施する中で、5年間を総括し、常に利用者に寄り添った「温かみのある福祉の視点」に立ち、次期中期計画の策定を推進していく。こうした取り組みにより、本会の基本理念である「あ・い・ち・ふ・く・し(あんしんして・いきいきと・ちいきで・ふつうに・くらせる・しゃかい)」の実現を図ることとする。

令和8年度 一般会計収支予算(概要)



総務部

11

福祉の保険のご案内

福祉関係者が、さまざまな活動をする中で、事故がおこる可能性も考えられます。
そこで、万一の事故に備えて、安心して活動するために、
それぞれの活動により次のような保険に加入することをお勧めします。

ボランティア活動をする方のための保険

- ボランティア活動保険
- ボランティア行事用保険

在宅福祉サービス活動をする方のための保険

- 福祉ふれあい活動総合補償

社会福祉法人等の保険

- 役員賠償責任保険
- 社会福祉事業者のための賠償責任保険

保険の内容については、本会ホームページ「福祉の保険」をご覧ください

「ボランティア活動保険」「ボランティア行事用保険」の加入手続き・お問い合わせは、お住まい又は活動場所の市区町村社会福祉協議会へ
「福祉ふれあい活動総合補償」「役員賠償責任保険」の加入手続き・お問い合わせは取扱代理店ニュータスへ

取扱代理店 (株)ニュータス TEL.0120-258-517 引受保険会社 三井住友海上火災保険(株) TEL.052-223-4172

Information

ご寄付に感謝

本会が設置している福祉基金等にたくさんのご寄付をいただき、ありがとうございました。みなさまからの善意を「あたたかい福祉社会」づくりに活かし、いけるよう事業に取り組んで参ります。
今後ともご理解とご協力をよろしくお願いします。

✂ ご寄付いただいた方 (令和7年7月～令和8年6月) [9件 ご寄付順]

匿名 (名古屋市)	荒川磯慈善会 様 (長久手市)
匿名 (名古屋市)	匿名 (日進市)
イレブン会 様 (瀬戸市)	増田 豊 様 (名古屋市)
はなのき会 様 (春日井市)	愛知県遊技業協同組合 様
王神 様 (大分県)	(名古屋市)

2027年版「社会福祉手帳」「民生委員・児童委員手帳」 ただいま申込受付中!!

県内すべての社会福祉施設名簿を収録!! (除:保育所)

ご購入希望の方は、送付先住所・氏名・電話番号・希望冊数を記入の上、県社協総務部までFAX・郵送でお申し込みください。
本会ホームページから、お申し込みしていただくこともできます。

価 格: 1冊900円(税込)
体 裁: 大きさ:縦140ミリ×横85ミリ
表紙:ビニール製
送 料: 10冊以上は無料
ただし9冊未満は申込者負担
(1冊320円、2～9冊440円)
支払方法: 請求書を同封しますので、
指定口座へお振込みください。
申込先: 県社協総務部
FAX 052-212-5501

※写真は令和8年版です

- 2027年・2028年カレンダー ■ 月間予定表
- 週間予定表 (2026年12月～2028年3月まで)
- 住所録 ■ 年齢早見表
- 資料編(A):
関係法令、各種福祉手当・貸付制度の概要
- 資料編(B): <別冊仕様>各種相談所、紹介所、社会福祉施設、関係団体、県・市区町村役場及び社会福祉協議会住所等一覧、健康10か条(がんを防ぐための新12か条等)

作品募集

第40回 ふれあいフォトコンクール

毎年県内外から多くの方々に応募をいただいている「ふれあいフォトコンクール」を今年も開催します。

優秀作品には賞金・表彰状等が贈られます。また、本誌「あいちのふくし」の表紙などに使わせていただきます。

プリント部門に加え、WEB部門もありますので、スマートフォンなどからもお気軽にご応募ください!

応募方法等は、本会ホームページをご覧ください。

ホームページ

<https://www.aichi-fukushi.or.jp/>

電話番号 (052)212-5500



第39回ふれあいフォトコンクール 最優秀賞作品
「楽しい餅つき」(篠田光雄さん撮影)

